

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 長 住

作成日: 平成 29 年 11 月 30 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	開設15年目となり、これまで様々なテーマを定め地域や行政等で情報交換を行ってきたが、充実したメンバーをホームの繁栄だけでなく、地域の問題や高齢者の介護相談、独居老人の安否確認等にも反映させて、地域貢献できる会議を目指していく。	行政職員や医療・福祉の専門員・有識者や地域の複数の民生委員等に参加要請し、新たな情報や知識を得て運営に活かし、委員が参加したくなる有意義な会議となるよう取り組んでいく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	専門性の高いベテラン職員が揃い、利用者や家族からの信頼と安心を得ているが、今後は若い職員を育てる仕組みを整え、必要な知識や実践力を伝えていくことを目標とする。	若い介護職員が、働きがいのある仕事として、介護の遣り甲斐や感動を受けて仕事に目覚め、社会貢献や自己実現の喜びを認識できるよう現場を通して指導・育成に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。